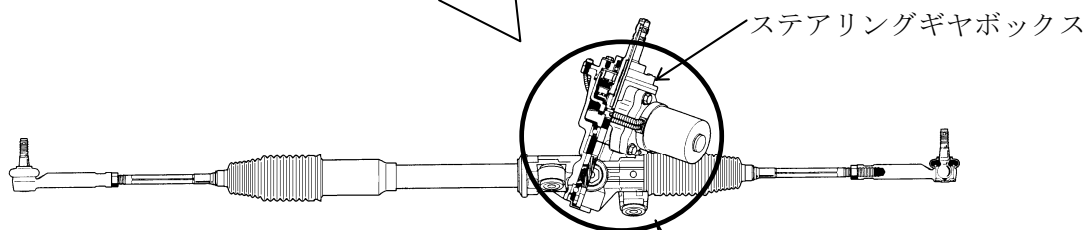
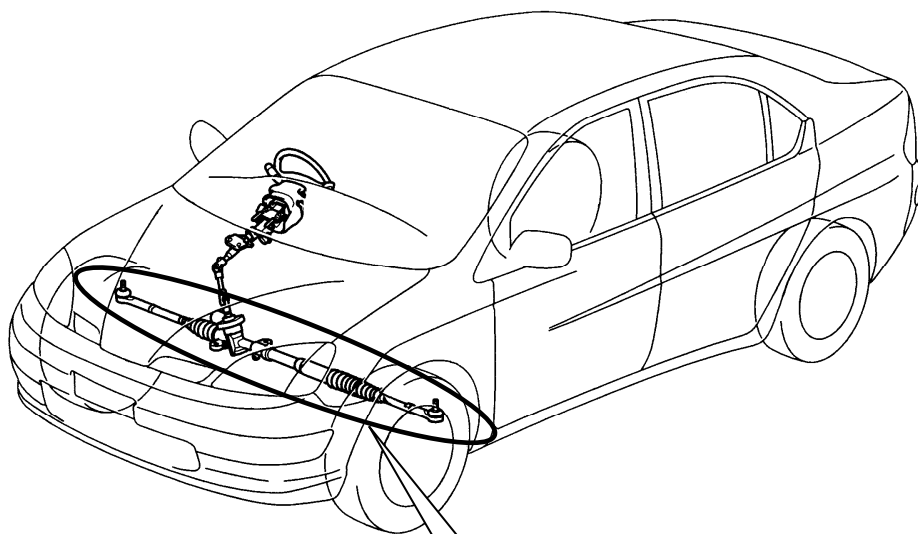


改善箇所説明図



ステアリングギヤボックス

ピニオンシャフト

モータ

基準不適合発生箇所

電動式パワーステアリングギヤボックスにおいて、ハンドルを強く一杯に切るような操作を繰り返すと、ピニオンシャフト固定用ナットが緩むことがある。そのため、そのまま使用を続けると、ピニオンシャフトが固定できないためにモータの力が十分伝達されずハンドルが重くなり、最悪の場合、ハンドル操作ができなくなるおそれがある。

固定用ナット

注： は交換部品を示す

改善の内容

全車両、当該ナットをかしめナットと交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム内にあるネームプレート上側に黄色ペイントを塗布する。